49 日本国特許庁 (JP)

①爽用新案出願公開

@ 公開実用新案公報 (U)

昭59--124909

f) Int. Cl.³F 24 C 15/08

識別記号

庁内整理番号 A 7116---3L ❸公開 昭和59年(1984)8月22日

審查請求 未請求

シャープ株式会社内

(全 2 頁)

公高周波加熱装置

②実 顧 昭58-18219

②出 類 昭58(1983) 2 月10日

砂考 案 者 大矢祐一郎

②出 願 人 シャープ株式会社 大阪市町会野区長

大阪市阿倍野区長池町22番22号

大阪市阿倍野区長池町22番22号

10代 理 人 弁理士 福士愛彦

外2名

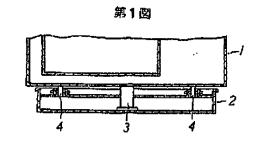
砂実用新案登録請求の範囲

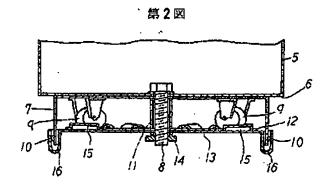
底面キャビネットの中央部には本体を回転自在に支持する支持シャフトを取付け、また、この支持シャフトの周囲には複数個の回転ローラを設け、さらに、この回転ローラーの定行経路上には弾性を有する凸部を設け、本体を回転自在に設けると共に回転時本体の回転速度を規制できるようにしたことを特徴とする高周波加熱装置。

図面の簡単な説明

第1図は従来の高周波加熱装置の要部の断面正面図、第2図は本考案の1実施例による高周波加熱装置の要部の断面正面図、第3図は本考案の1 実施例による高周波加熱装置に用いられる規制版の斜視図である。

5…高周波加熱装置本体、6…底面キャビネット、8…支持シャフト、8…回転ローラー、12 …規制板、15…凸部。





実開 昭59-124999(2)

